

(1) 実践の概要

牟礼南のすてきなところを、もっとたくさんの人たちに知ってもらうために、町探検で調べたことを新聞やパンフレットにまとめて発表する実践

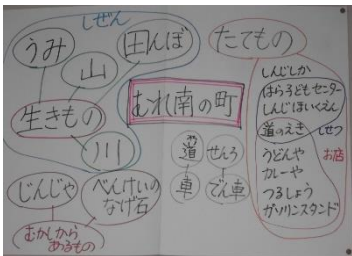
(2) ここがキーポイント!! 「問いと見通し」と「振り返り」

★交流を通して地域の人々の思いややさしさに触れることで、「牟礼南はやさしい人が多くてすてきな町だ」と実感し、地域への愛着が高め、発信への意欲につながる。(実践の具体②)

★お世話になった地域の人に喜んでもらえるような表現物にするために、インタビューで聞いたことや思いを振り返ったり、分かりやすく絵を付け加えたりして、よりよくしようとする。(実践の具体③)

(3) 実践の具体

① 春の町探検のときにまとめた牟礼南のよさを振り返るとともに、実践できなかった町の人たちとの交流の意欲喚起と、まだ見つけていない牟礼南のよさをさがしてみようと投げかけることで単元の見通しをもたせた。



牟礼南は、自然がいっぱいいいところだね。ほかにもよいところはないかな？

牟礼南には、たくさんのものがあったね。でも、お店に入れなかったから、今度は中に何かあるのか調べたいね。話も聞きたいよ。

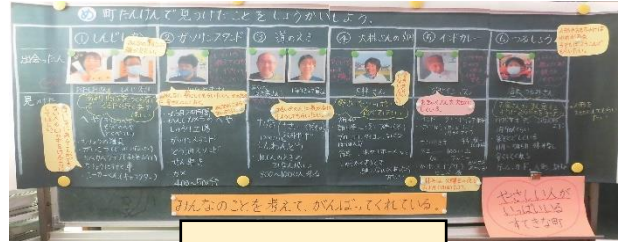


② 6つのグループに分かれて、お店や施設などを探検し、そこにあるものを調べたり、働く人に聞いたりした。その後、調べたことを交流し、分からないことを再度質問するなどして、お店や働く人たちへの理解を深め、町のよさを見つけた。



店長さんは、子どもにはお菓子をくれて優しいよ。でも、なんでここにお店をだしたのかな？

優しく教えてくれたよ。おいしい野菜作りのひみつがあったのかな？



でも…

③ 仕上げた表現物を探検先や貼りたい場所に掲示してもらった。喜んでもらったことで、自分たちも牟礼南の役に立てたと満足感を味わうことができた。



児童玄関に掲示すれば、子どもだけでなく、学校に来た大人の人にも知ってもらえるね。

ガソリンスタンドにも、持って行って、置いてもらいたいな。喜んでくれるかな。



④ まだ、牟礼南のよさやすてきなところを知らない人がいる。もっとたくさんの人に知らせるためにどうしたらよいかを話し合い、ポスターやパンフレットなどの表現物を作ることにした。



知らせたいことがたくさんあるね。何を知らせればいいのか。お店の人は、何を伝えたいのかな。

優しく説明してくれた店員さんのことも紹介しよう。困っているお客さんが、相談しやすくなると思うよ。

